

## 2月10日：続落で週を終える

金曜日は多くの銘柄が利益確定売りに押され続落して終えた。

ホーチミン市場のVN指数は0.82%下落し1,055.30ポイントで引けた。

ホーチミン市場は相場の勢いも弱く、306銘柄が下落したのに対し、79銘柄が上昇した。

同市場の流動性は売買代金が8.2兆ドン（3億48百万ドル）で、出来高は4億64百万ドンと低調だった。

VN指数は利益確定売りに押され、大型株は下落トレンドに苦しんだ。大型株上位30銘柄で構成するVN30指数は1.05%下落し、1,048.74ポイントで引けた。

VN30指数の中では、20銘柄が下落したのに対し6銘柄が上昇した。とりわけマサングループ（MSN）、モバイルワールド（MWG）、ビンホームズ（VHM）、ビンコムリテール（VRE）、ホアファット・グループ（HPG）などの下落が目立った。

VN指数は、軍隊商業銀行(MBB)、テックコムバンク(TCB)、BIDB銀行(BID)、ベッティンバンク(CTG)、ベトナム国際銀行(VIB)、サイゴン・ハノイ銀行（SHB）、TPバンク（TPB）、ベトコムバンク(VCB)などの銀行株を中心に売られた。

証券株も引けにかけて売られた。VNダイレクト証券(VND)、サイゴン・ハノイ証券(SHS)、ベトキャピタル証券(VCI)、アグリバンク証券（AGR）などの証券株に売りが広がると、VN指数の下落に拍車がかかった。

金融情報サイトのVietstock.vnによると、25セクターのうち建設、物流、農業、不動産、小売、水産加工、建設資材、証券、ゴム、プラスチック・化学、銀行、石油・ガス・IT、食品・飲料などを含む22セクターが下落した。

保険、卸売り、ヘルスケアなどのセクターは上昇した。

ハノイ取引所では、HNX指数が下落し1.14%安の208.50ポイントで引けた。

同取引所の出来高は4,870万株、売買代金は6,920億ドンだった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。